

# プロジェクト未来遺産に登録

高田瞽女の文化を保存・発信する会

## 発信活動が評価

日本ユネスコ  
協会 連盟

上越市のNPO法人  
高田瞽女の文化を保存  
・発信する会（濁川清  
夏理事長）の活動が、

人・瞽女の生き方と、  
支えた社会を発信する  
活動が評価された。

同法人は瞽女ミュー

日本ユネスコ協会連盟  
（鈴木佑司理事長）の  
「プロジェクト未来遺  
産2025」に登録さ  
れた。文化資源の雁木  
町屋をミュージアムに  
活用、盲目の女性旅芸

シアム高田（上越市東  
本町1）で、高田瞽女  
を描いた画家・斎藤真  
一の作品や、瞽女に関  
する資料を展示。瞽女  
の「妙音講」再現や、  
ゆかりを巡るバスッ

アー、門付けを再現す  
る「高田瞽女ふたたび」  
などを行っている。

プロジェクト未来遺

産は、地域の「だから  
もの」を未来に伝える  
市民による草の根運動  
を応援するもので、2  
009年から行われて  
いる。同法人は同市文  
化行政課の紹介を受

け、「盲目の女旅芸人

「瞽女」の歴史文化の発

信と雁木町家の保全

のプロジェクト名で応

募。10月にヒアリング

調査を受け、33件の応

募から今年の登録5団

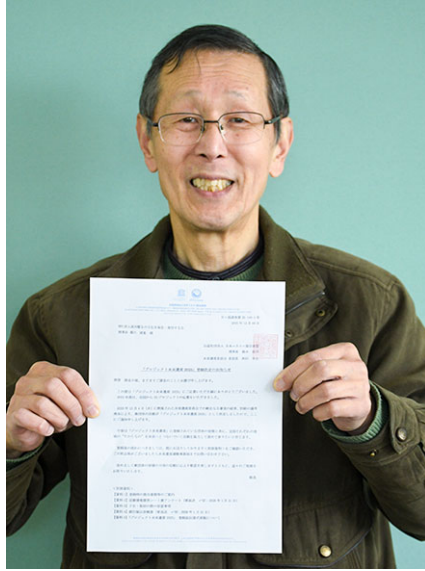
体の一つに選ばれた。

登録により、登録証

と応援金20万円が贈ら

れ、同連盟のホーム

認定を知らせる文書を手し、喜びを語る小川事務局長



ページで活動が紹介さ  
れる。同法人の小川善  
司事務局長は「会に  
とって大きい。全国的  
な認定を受けたこと

で、訪れてもらうきつ  
かけになるのでは」と  
期待している。  
認定式は来年1月に  
予定している。

